



現代人の
乱れがちな
毎日に

今売られている漢方処方をヒントに商品化 植物エキスパウダーDK

穏やかな効き目で注目されている
漢方にならない、3種の生薬を配合

体を温めて本来の健康体に

冷えは、代謝の低下による肥満や肌荒れの他に、
ガン細胞活性化にもつながります。

陽性のマクロビオテック食材です

全て陽性素材から構成されており、
先進国の陰性に偏った食生活を支えます。

効率的な発汗作用をサポート

運動や入浴前に摂取することで、効率的な発汗作用を促します。



知っておきたい!

「コールドドリンク症候群」

冷たい飲み物や食べ物を多く摂ることで、
エネルギー生産が低下しカロリーが
放出されにくくなるため、内臓脂肪が
溜まりやすくなった状態のことを言います。
改善には、植物エキスパウダーDKの
ように体を温める「陽性食品」が
よいとされています。

応用例	冷え性、腹痛(冷えによる)、膨満感
成分	ショウガ:5、オタネニンジン(人參):3、サンショウ:2
原産国	日本、中国



天然素材の品質向上と安定供給を目指すパイオニア

日本粉末薬品株式会社

<http://www.nfy.co.jp>

植物エキスパウダーDKで 温もりあふれる健やかな日々へ！

ぽかぽか



スッキリ

植物エキスパウダーDK実験データ

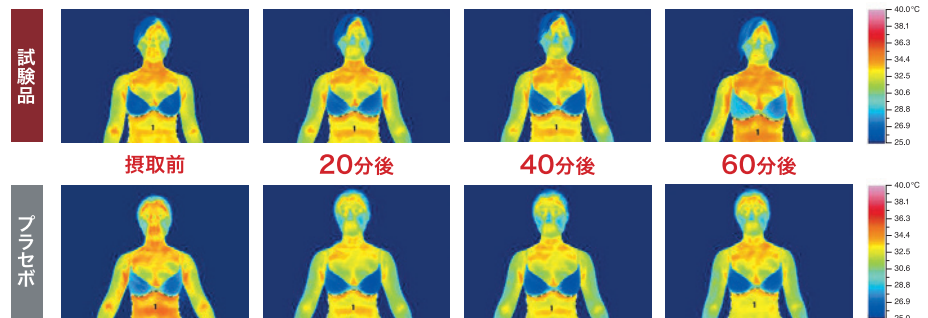
サーモグラフィーで検証された体温上昇作用

実験方法

被験者	36歳女性
検体	植物エキスパウダーDK 624mgを経口摂取。
測定	摂取前、摂取後20分、 40分、60分の体温変化を サーモグラフィーで測定。

摂取前と比べ、60分後には
約1℃表皮温度が上昇しているのが
確認できた。

		摂取前	20分後	40分後	60分後
最高温度 (℃)	試験品	34.7	34.8(+0.1)	34.9(+0.2)	35.6(+0.9)
	プラセボ	34.9	34.4	34.6	34.2



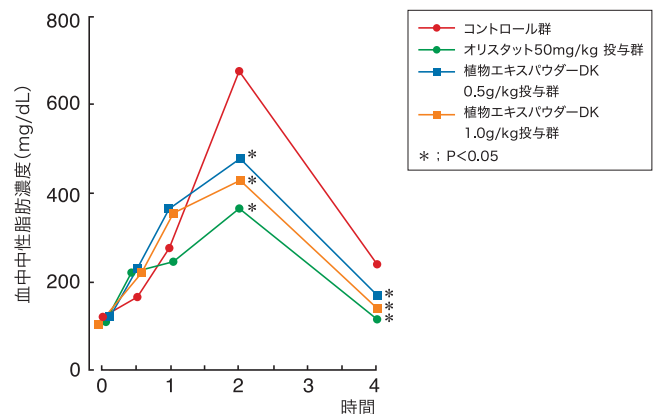
血中中性脂肪を抑制

実験方法

動物	CR雄性マウス(5週齢)を1週間予備飼育後実験に使用。
検体	植物エキスパウダーDK(0.5g/kg、1.0g/kg)、 ポジティブコントロールとしてオリスタット(50mg/kg)
脂質負荷	コーンオイル5gにウシ血清アルブミン(遊離脂肪酸不含) 水溶液を加えて10mLとし、均一な懸濁液を調整。 5時間絶食後、マウスにコーンオイル懸濁液と 植物エキスパウダー懸濁液を経口投与した。
測定	投与前、投与後30分、1時間、2時間および4時間に 尾血管から採血し、血中中性脂肪濃度を測定した。

オリスタット：脂質消化酵素リパーゼに作用し、結果的に
腸管からの脂肪の吸収を阻害する医薬品成分。

コーンオイル経口投与後の血中中性脂肪濃度に対する 植物エキスパウダーDKの影響



140 種類以上の食品素材をご用意！
お問い合わせはホームページまで！！

日本粉末薬品

検索



天然素材の品質向上と安定供給を目指すパイオニア

日本粉末薬品株式会社

ホームページに素材情報を多数掲載

<http://www.nfy.co.jp>

日本粉末薬品

検索

本社：〒541-0045 大阪市中央区道修町2-5-11
TEL：06-6201-3801 FAX：06-6222-4031

東京：〒101-0041 東京都千代田区神田須田町
1-24-1 大ー東京ビル5階
TEL：03-5294-2151 FAX：03-5294-2150